洪吟

（三）

李洪志

目 錄

詩 詞

無度 (2004年2月10日) 1
穿腸 (2004年5月5日) 2
尋 (2004年7月19日) 3
觀感 (2004年7月19日) 4
癡 (2004年7月20日) 5
紅潮散 (2004年10月19日) 6
少辯 (2005年1月3日) 7
新唐人 (2005年2月5日) 8
修煉形式 (2005年3月21日) 9
一念 (2005年4月10日) 10
麻煩 (2005年5月22日) 11
退者生 (2005年7月5日) 12
往哪逃 (2005年8月11日) 13
解體 (2005年8月15日) 14

只為這一回 (2005年9月18日 中秋) 15
身敗 (2005年10月4日) 16
災難為何多 (2005年10月9日) 17
乾坤再造 (2005年11月22日) 18
見善 (2005年11月29日) 19
觀神韻 (2006年1月21日) 20
入聖境 (2006年4月6日) 21
還原 (2006年6月3日) 22
神在世 (2006年7月22日) 23
誰識 (2006年8月17日) 24
助師 (2006年11月15日) 25
劫 (2006年12月22日) 26
鎖緊良知 (2007年1月30日) 27
新世紀 (2007年7月) 28
更豔 (2007年10月17日) 29
真相能解憂 (2007年10月25日) 30
濟世 (2008年5月15日) 31
法開天地 (2008年8月30日) 32

龍泉寺 (2008年10月10日) 33
消停 (2008年10月) 34
救天宮 (2008年11月11日) 35
神韻 (2008年12月8日 戊子年十一月十一日) 36
抱輪 (2009年1月10日) 37
換地 (2009年1月17日) 38
喝狼藥 (2009年7月1日) 39
紅潮末日 (2009年10月18日) 40
再轉 (2009年12月1日) 41
甚麼是中華文明 (2010年元旦) 42
陰陽反背 (2010年) 43
正法 (2010年4月23日) 44
卧長亭 (2010年7月18日) 45
藐 (2010年10月4日) 46
無題 (2010年10月5日) 47
贈世人 (2011年1月22日) 48
巡演路上 (2011年4月11日) 49
遊紅石山 (2011年4月11日) 50

看山 (2011年4月11日) 51
誰是誰非 (2011年5月16日) 52

歌詞

善惡自選 (2006年4月) 53
選擇 (2006年4月30日) 54
機緣一瞬間 (2006年5月2日) 55
我是誰 (2006年) 57
慈悲 (2006年) 58
為何拒絕 (2006年) 59
找真相 (2006年) 60
生生為此生 (2007年6月10日) 61
義無反顧 (2007年6月21日) 62
救人的是神 (2007年6月27日) 64
解憂 (2007年10月21日) 65
喚醒 (2007年10月26日) 66
只有真相能解救 (2007年10月26日) 67
了解真相 (2007年10月29日) 68

我們知道 (2007年11月1日) 69
別讓我為你遺憾 (2007年) 70
我們為了誰 (2007年) 71
我為你歌唱 (2007年) 73
得失一念 (2008年2月7日) 75
留意 (2008年4月27日) 77
給你希望的路 (2008年6月15日) 78
眾生為法來 (2008年6月15日) 79
撒甘露 (2008年6月18日) 80
打開理智的門 (2008年7月30日) 81
不要再徘徊 (2008年) 82
清醒 (2008年) 83
對神的承諾要兑現 (2008年) 84
真相在傳 (2008年) 86
真相就是指路燈 (2009年2月9日) 87
把法等 (2009年2月20日) 88
自選 (2009年2月24日) 89
永不迷航 (2009年3月14日) 90

誰能得 (2009年3月21日) 91
明善惡 (2009年4月3日) 92
靜心瞅一瞅 (2009年4月6日) 93
選哪邊 (2009年4月8日) 94
指路燈 (2009年4月16日) 95
有望 (2009年6月12日) 96
回天門 (2009年6月28日) 97
告世人 (2009年8月10日) 98
回天是彼岸 (2009年8月11日) 99
巡迴歌 (2009年8月24日) 100
通向新世紀 (2009年11月13日) 101
唯一的希望 (2010年1月2日) 102
甚麼是你的想往 (2010年1月10日) 103
叫我傳真相的是神 (2010年3月9日) 104
理順 (2010年3月21日) 105
神叫我為你奔忙 (2010年4月3日) 106
悔無濟 (2010年4月6日) 107
真相給您 (2010年5月6日) 108

實踐誓約 (2010年8月16日) 109
人生何為 (2010年8月18日) 110
人生為何 (2010年9月10日) 111
盼望 (2010年11月6日) 112
在眼前 (2010年11月24日)..... 113
誰能告訴我 (2010年11月26日)..... 114
心中的歌 (2010年) 115
路通天 (2010年) 116
救你實在沉 (2010年) 117
傳真言 (2010年) 118
尋覓 (2010年) 119
救你回天 (2010年) 120
危難前把你叫 (2011年3月1日) 121
生命的意義是甚麼 (2011年3月22日)..... 122
誓約是否遺忘 (2011年4月12日) 123
除去你的鏽 (2011年4月28日) 124
回家的希望 (2011年5月3日) 125
紅塵似海 (2011年5月9日) 126

醉中醒 (2011年5月15日) 127
待佛度 (2011年5月16日) 128
話有緣 (2011年5月18日) 129
真相 (2011年5月18日修改) 130

詩　詞

無 度

燈紅酒緑現代世
迷魔亂舞荒淫事
放縦魔性離神遠
地獄一入無出日

済度できず

紅灯緑酒（こうとうりょくしゅ）、現代の世

迷わす魔、乱舞して荒淫（こういん）たる事

魔性を放縦して、神から遠のき

地獄に入れば、出ずる日無し

穿 腸

酒是穿腸藥
上癮難戒掉
一杯解心憂
十觴鬼在笑

腸を穿(うが)つ

酒は腸を穿つ薬
中毒になれば、止められず
一杯飲めば、心の憂を解き
十觴(しょう)飲めば、鬼笑う

尋

迷迷塵世路
盡把苦難布
來前本是天上王
尋
為法來世間
要精進
別誤登歸步

尋ねる

迷うこと深き、浮世の路
苦難が尽く敷かれている
来る前の元は、天上の王
尋ねる
法のために世間に来たり
精進すべし
登って帰る歩みを誤らせないように

觀 感

生在苦難中
半生兩袖空
一朝得法向上衝
快
做好三件事
救眾生
回歸步別鬆

観た所感

苦難の中で生まれ
半生にして、両袖空し
一朝法を得て、上へ沖し
急ごう
三つの事をよく行い
衆生を救い
回帰の歩みを弛むべからず

癡

人生短
來住店
別忘來時發的願
踟躕路上名利情仇
何時醒悟返家院

痴（おろか）

人生は短く
来て宿に泊まる
来た時に立てた誓いを忘るべからず
路上の名、利、情、仇に躊躇して
何時に悟って家に返るのか

紅潮散

紅潮末運花已落
敗像天災邪黨禍
為權厚著臉
貪官在走險
人心無善念
高壓越蒸怨
誰還在迫害
追査決不倦

紅潮散る

紅潮は末運にあり、花已に落ちる

敗勢（はいせい）に天災、邪党の禍

権力の為に厚かまし

悪徳官吏は冒険に走る

人心に善の念無し

高圧にて、なお怨みを蒸す

誰がまだ迫害するや

責任追及して倦（う）まず

少 辯

如遇強辯勿爭言
向内找因是修煉
越想解釋心越重
坦蕩無執出明見

辯(べん)少なしに

強辯(きょうべん)に遇えば、争論す勿(なか)れ

内に向けて因を求むは修煉

釈明しようとすればするほど心重し

坦懐(たんかい)にて執着無ければ、知見出づ

新唐人

輕紗曼舞
旖旎聲鼓
古風再現
復興中土

新唐人

軽やかに、しなやかに舞う
太鼓の音は美くし
古風が再現し
中土を復興す

修煉形式

不進寺院不入山
上學耕種上下班
直指人心法上修
俗世淨蓮惡不沾

修煉の形式

寺院に行かず、山にも入らず
通学、耕作、通勤す
人心を直に指し、法に照らして修め
俗世の清潔なる蓮に、悪沾(ひ)たず

一念

俗聖一溪間
進退兩重天
欲入林中寺
一歩上雲煙

一念

俗、聖は一溪(けい)の間
進、退により、二重の天
林中の寺に入らんと欲すれば
一歩して雲煙(うんえん)に上る

麻 煩

閉目入鼾斷心煩
醒來萬事操不完
天地難阻正法路
只是弟子人心攔

煩(わずら)わし

眼を閉じて鼾(いびき)をかけば、思い悩みを断ち
目覚めれば、万事に煩わされてやまず
天地をば、法を正す道を阻み難し
只、弟子の人心により遮る

退者生

靜觀寰瀛
世世變更
人生戲夢
迷者癡心
癲徒如瘋
法變更
人鬼清
一念定下終生

脱退する者が助かる

寰瀛（かんえい）を静観し

世々に変更す

人生は劇と夢

迷う者はおぼれ

癲狂（てんきょう）なる徒は気違いの如し

法、変更し

人、鬼明らかなり

一念により終生（しゅうせい）が決まる

往哪逃

急急忙忙後門繞
垃圾道
不敢見到法輪大法好
打不垮
見又怕
趕緊逃
九評驚爆邪黨垮掉

何処へ逃げる

慌しく裏口に回る
ごみ出しの道
法輪大法(ファールンダーファー)好をあえて見ようとしない
弾圧しても倒れず
見ては、又畏(かしこま)り
一目散に逃ぐ
九評の暴露にて、邪党崩る

解 體

雷大鳴
雨不停
天翻地覆肅邪靈
百年紅魔一朝去
風雨過後天即明

解 体

雷が鳴り響き
雨停まず
天地がひっくり返り、邪霊を一掃す
百年の赤魔は一朝に去り
風雨の後、天即ち明るし

只為這一回

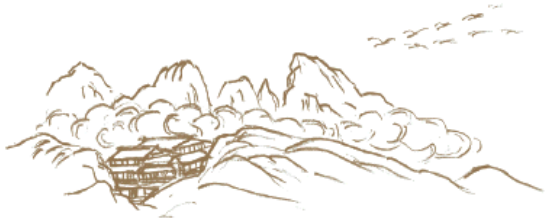
超越時空正法急
巨難志不移
邪惡瘋狂不迷途
除惡只當把塵拂
弟子走正大法路
光照天地惡盡除
法徒精進寒中梅
萬古艱辛只為這一回

ただ今回の為だけ

時空を超越して、法を正すことを急ぐ
巨大な難にも、志は移らん
邪悪が狂っても、途に迷わず
悪を除くは、只塵を拂(はら)うとす
弟子、大法の路を正しく歩み
光、天地を照らし、悪尽(ことごと)く除かれる
法徒、精進して、寒中の梅
万古の艱難はただ今回の為だけである

身 敗

瘋狂無智
邪卻怕事
迫害好人無羞無恥
掏梳子
唱著吃
貪慾壯起荒淫事
漢奸賣國攀花枝
醜
壞到此
命
註定死



顔が潰れる

狂いつつも無智
邪でありつつも臆病
好い人を迫害して羞恥知らず
櫛(くし)を取り出し
歌いながら食う
貪欲高ぶれば荒淫(こういん)の事を
売国する奴、花の枝を攀(よ)じ登り
醜
ここまで悪事を働く
命
死すに定まれり

災難為何多

人禍天災何時了
因由知多少
強風海嘯地又動
眾生不德災難自己種
仁義禮信都不在
只因人心改
世風日下眾助流
種種災難全都懸在頭

災難が多いのは何故

人災天災は何時了（りょう）すとなるか
それらの原因どれほど知るか
強風、津波にまた地震
衆生の不徳により災難自ら植え
仁、義、礼、信、みな在らず
人心、変ったに因る
世相日々下がり、衆は流れを助勢す
種々の災難、全て頭上にぶら下がる

乾坤再造

再造乾坤正大穹
衝破阻力一重重
正法不是洗舊塵
同化更新入大洪

乾坤（けんこん）の再造

乾坤を再造して大穹（だいきゅう）を正し

重々たる障害を突破す

法を正すは、旧い塵（ちり）を洗い落とすにあらず

同化、更新して、大洪に入る

見 善

中原大地妖霧嵐
大法真相户户傳
眾生得救心漸明
警民清醒視不攔
大眾都知邪黨完
戾暴惡行人人談
惡首壞人尋退路
傳統回歸正中原

善を見る

中原の大地、妖霧たちこむ
大法の真相、戸々伝わる
衆生得度して、心漸次(ぜんじ)明り
警、民、冷静たり見ても阻まず
大衆みな、邪党の末日を知り
暴戻(ぼうれい)、悪行を誰しも談ず
首悪の悪人、退路を尋ね
伝統に回帰して、中原を正す

觀神韻

大幕拉開是天堂
神佛菩薩彩雲祥
鐘鼓齊鳴仙樂起
天娥起舞神帶揚
金剛羅漢眾天王
天幕如虹氣勢磅
法光慈悲溶觀眾
五千驚目能量強
不覺是戲如夢倘
身在意境神佛旁
感恩此行如得度
明年再來日太長

神韻を観る

天幕開けば、天上なり
神、佛、菩薩に、彩雲めでたし
鐘、太鼓鳴りあひ、仙人の楽起く
天娥舞ひて、神の帯、揚がる
金剛、羅漢、衆天の王
天幕、虹の如く、気勢盛んたり
法光、慈悲にて、観衆を溶き
五千の目驚き、エネルギー強く
劇と覚えずに、夢を逍遥(しょうよう)す如し
身は意境の神佛の傍にあり
この旅にて、能く得度すと恩に感じ
明年再来すは、日太(はなは)だ長し

入聖境

坡草綠
殿亭麗
身臨其境神佛地
心空善念起

風鈴響
香煙緒
留連忘歸不願去
不修等何時

聖境に入る

坂の草、青し
殿、亭、麗し
身、其の境に臨み、神佛の地
心、空にすれば、善なる念起く

風鈴響り
香煙立ち昇り
遊楽に耽(ふけ)り帰るを忘れ、立ち去らんとせず
修めなければ、何時ぞ待つか

還 原

真體年少壽無疆
身無時空掌天綱
為救大窮傳天法
眾生業債一身當
無量眾業成巨難
青絲斑白人體傷
了結正法顯本尊
洪恩威嚴鎮十方

還 原

真体、年少く、壽彊(じこう)無し

身、時空無く、天の綱を掌(つかさど)る

大窮(だいきゅう)救わんとし、天法を伝ひ

衆生の業、一身もって当る

無量の衆生の業、巨難と成り

青糸斑白(せいしはんぱく)して、人体傷す

正法成し終ひて、本尊顕し

洪恩威厳にて、十方鎮(しず)む

神在世

大法弟子來各邦
多少聖徒把難當
師傳大法救蒼生
各顯奇能除禍殃
助師救度世間眾
功成圓滿各一方

神は世に在り

大法弟子、各邦（くに）より来たり
幾多の聖徒や、難に当る
師、大法を伝ひて、蒼生を救ひ
各々奇なる能を顕して、災禍を除く
師を助きて、世の衆生を救ひ
功成りて圓満成就すれば、各一方

誰 識

聖者卻人身
天地皆稱臣
睡如萬神主
醒來一半人
食嚼世上穀
言出法驚神
號令天輪轉
正氣鎮魄魂

誰ぞ識(し)る

聖者、却(かえ)って人身

天地、皆臣服(しんぷく)す

睡るは、万神の主の如し

目覚むは、半ば人である

世の穀物を食し

言を出せば法、神を驚かす

天輪を轉(ころ)がすを号令し

正気魂魄(こんぱく)を鎮(しず)む

助 師

群雄集結洪流中
階層行業不同工
大法弟子是整體
助師正法阻邪風

師を手伝う

群雄集結して洪流の中
階層、業種異なる仕事
大法弟子は全体であり
師が法を正すを手伝い、邪の風を阻む

劫

天體在從組
乾坤敗相出
大劫至眼前
眾神皆在哭
洪主出一念
將其淨如初
正法成與敗
眾心懸一珠
舊勢起干擾
塵珠起紅貙
救人數一滿
邪惡一併誅

劫

天体あらたに組み合わされ
乾坤に敗れる相出づ
大劫（だいこう）、眼前に至り
衆神、みな哭（な）く
洪主、一念を出し
其れを浄化して、初めの如く
法を正す、成と敗
衆の心に、一珠懸（かか）る
旧勢力、邪魔を起し
塵の珠に、紅い貙（けもの）起く
人を救う数、満たれば
邪悪あわせて誅す

鎖緊良知

身在紅塵中
良知不可鬆
善惡定未來
別把邪黨烘

良識を緊と鎖(さ)す

身、浮世に在り

良識、緩む可(べか)からず

善悪により、未来決り

邪党を引き立ててはならぬ

新世紀

大法開傳驚天地
歪理邪説遁無跡
惡黨邪教一朝散
法輪旋出新世紀

新世紀

大法伝はり、天地驚く

歪んだ理と邪説、遁(のが)りて跡無し

悪党と邪教、一朝に散る

法輪、新世紀を旋(まわ)し出す

更 豔

不逐群芳秀爭豔
凌寒獨自把香散
狂風摧枝近十載
天愈晴
枝雪溶開梅花滿庭苑

更に麗(うるわ)し

百花の艶(えん)、争ひを逐(お)はず

寒凌(さむさしの)ぎて、自ら香散す

強風の陵虐(りょうぎゃく)、十年近し

天、愈々(いよいよ)晴れ

枝の雪溶けて、梅花庭苑(その)に満つ

真相能解憂

人生爭鬥幾時休
是富是貧草一秋
眾生來世為何事
真相能解心中憂

真相能く憂(うれ)いを解く

人生の争闘(あらそい)、幾時休(いくときゅう)すや
富なり貧なりは、草の一秋
衆生世に来るは、何事の為ぞ
真相をば、心中の憂いを能く解く

濟 世

講清真相驅爛鬼
廣傳九評邪黨退
正念救度世中人
揭穿謊言
解開心鎖
不信良知喚不回

済 世

真相はっきりと講じ、乱れし鬼を駆り
九評広く伝わりて、邪党退く
正念にて、世中の人を救い済度し
虚言を暴き
心の鎖を解き開き
良識を喚(よ)び返さんと信じず

法開天地

日出彩霞映滿天
遠眺殘月落雲煙
百年紅禍大法解
不信全來
真相大顯
重開天地又一元

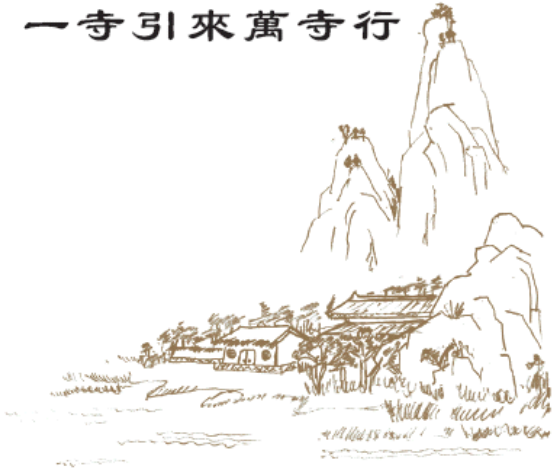
法天地を開く

日出(いで)りて、霞(かすみ)満天に映り
遠く眺みて、残月雲煙(ざんげつうんえん)に落つ
百年の紅い禍、大法が解き
不信のこと、全て来たり
真相、大いに顕し
天地を重ねて開ひては、又一元

龍泉寺

一歩之遥上天庭
窮廬正氣放光明
法鐘法鼓清汚邪
正法真經是祖廷

清風吹過揺風鈴
香煙飄飄化頑冥
天神森森護大法
一寺引來萬寺行



龍泉寺

あと一歩で、天廷(てんてい)に上り

窮廬(きゅうろ)の正気、光明を放つ

法鐘法鼓(ほうしょうほうこ)は、汚れと邪を清み

正法真経は、祖の廷(てい)なり

清風吹き過ぎて、風鈴を揺るがし

香煙飄(ひょう)々たりて、頑冥(がんめい)を化す

天神森々たりて、大法を護り

一寺は、万寺の行いを引く

消停

去頭斷尾過油
熘龍肉
無間餓鬼哪肯剩骨頭
百年狂
鬥天地
流氓相
紅魔解體眾生解心愁

お終い

頭を切り尾を断ちて、油で揚ぐ
龍の肉のあんかけ
無間の餓鬼、骨を残すを肯んぜず
百年の狂い
天地と戦ふ
ならず者の相
紅魔解体して、衆生心の憂いを解く

救天穹

通天法柱腐鏽斑斑
各穹王主老態蒼然
再造洪宇一念動天
意如金剛力挽狂瀾

天窮を救ひ

天に通ずる法柱、腐りて錆だらけ

各窮の王と主は、老い耄(ぼ)れ蒼然たり

洪宇を再造して、一念天を動かし

意、金剛の如く、荒れ狂う波を押し止む

神 韻

歌舞台上動乾坤
樂池管弦萬馬奔
解體舊勢紅樓墜
慈悲甘露天地春

神 韻

歌舞の舞台にて、乾坤を動かし
演奏席の管弦にて、万馬奔(はし)る
旧勢力を解体し、紅楼堕ち
慈悲たる甘露に、天地は春

抱 輪

抱輪兩臂圓
頂天獨尊站
垂慧看世間
環球小如彈
三界在腳下
世人塵中看
出世為何難
執著心難斷

抱 輪

法輪を抱ひて、両腕圓く
天を頂き、独尊なりて立つ
慧眼で、世間を看
環球小さなること、弾の如し
三界、脚の下にあり
世人を塵の中にて看
出世すに、何故に難しや
執着心断ち難し

換 地

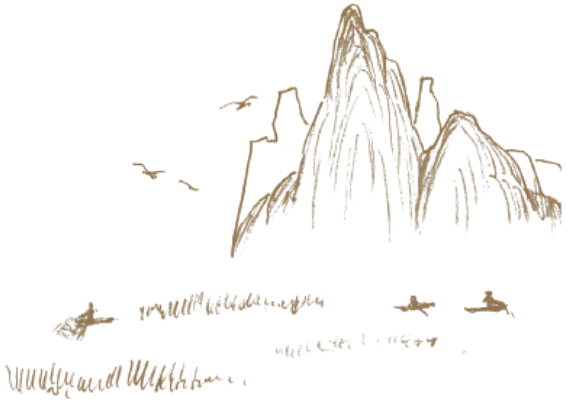
洪勢近
傳喜信
神洲漂去大紅印
一朝邪政東流水
春回大陸百花沁

地を換(かう)ふ

洪勢、近づき
吉報、伝はる
神州、大紅印を洗い落とし
一朝、邪の政、東へ流る水
春、大陸に返りて、百花沁(し)む

喝狼藥

邪黨文化逆天道
從小灌輸黨媽抱
畸形觀念要知醜
做人不是把黨孝
偷騙色鬥是共匪
五毛人格別賣掉
間諜醜態國人恥
一念一行鬼在笑



狼の薬を飲む

邪党の文化、天道に逆ひ
幼きより注ぎ込みて、党の母抱く
畸形なる観念、醜を知るべし
人を為すに党、孝行すにあらず
偸(とう)、騙(かたり)、色、闘は共産党の匪賊(ひぞく)
五毛人格を売るべからず
間諜(かんちょう)の醜態は、国人恥じ
一念一挙して、鬼笑ふ

紅潮末日

紅潮日落末場戯
糜爛腐敗是前序
邪政傾覆民怨氣
災満地
起死回生全無計
衆生醒來存正義
全民三退悪黨斃
同協力
千古文明從新起

紅潮末日

紅潮日没して、末の劇

糜爛(びらん)し腐敗すこと、それの序幕なり

邪の政、覆(くつがえ)りて民の怨み

災難、地に満つ

起死回生すに、すべて計無し

衆生目覚めて、正義存ず

全民三退して、悪党斃死(へいし)す

一同協力し

千古の文明、新たに起る

再 轉

法輪再轉山河變
天地淨化
人出善念
傳統復明
乾坤諸事真相顯
佛道神仙走世間
除盡邪念人歸正
了此大願

再び轉ず

法輪を再び轉ずれば、山河変り
天地浄化す
人、善なる念出
伝統復興す
乾坤諸事に真相顕し
佛、道、神、仙、世間を歩む
邪の念を除き尽くして、人正に帰す
此(こ)の大願を了(りょう)す

甚麼是中華文明

運動連番
血雨風腥
打掉的是文化菁英
文革再把文物毀
讓子孫理念不正歷史不清
黨可以任意灌輸謊言
目地明確操作系統極精
誰讓你們把黨引進看走了眼睛
人是神的傑作
不是紅龍的子孫兵
中國不是中共
別混淆視聽
黨文化是邪説
中國有五千年的積奠
那才是中華文化的結晶

中華文明とは何か

運動、度重なり
血生臭い風雨
打ち落されたものは文化の精華なり
文革、再び文物を毀(こわ)し
子孫に理念不正にさせ、歴史を混乱させる
党、勝手に虚言を注ぎ込む可し
目的は明確、操作極めて精確
見誤って党を導入すを、誰がさせたものか
人は神の傑作なり
紅龍の子孫にあらず
中国は中共にあらず
視聴を混乱させてはならん
党文化は邪説なり
中国、五千年の集積あり
其こそ中華文化の結晶なり

陰陽反背

陰陽反背世風傷
堂堂男兒無陽剛
優柔寡斷娘娘調
心胸狭小太窩囊

女人剛尖逞豪強
浮躁言刻把家當
賢恵秀美風韻無
柔媚老妖暗中娼

陰陽背反（はいはん）

陰陽背反して、世の気風傷み
堂々たる男児、丈夫ぶり無し
優柔不断にして、女々しき話ぶり
度量小さきこと、不甲斐なすぎ
女人強剛たりて、強豪ぶり
上調子、言酷薄（こくはく）たりて、家の采配を振る
善良、温柔（おんじゅう）、秀美の気風、無き
愛嬌ある老妖、闇の娼婦

正 法

一念驚震大穹外
欲救蒼生除衆害
萬重腐朽舊勢阻
身入塵世更知壞
一路正法劈天蓋
不正而負全淘汰
蒼天欲變誰敢擋
乾坤再造永不敗

法を正す

一念、大窮の外まで驚かし震撼す

蒼生(そうせい)を救わんと欲して、衆害を除く

万重なる腐朽(ふきゅう)す、旧勢力阻み

身の塵世に入れば、更に知る悪(にく)し

一路法を正して、天の蓋を切り開き

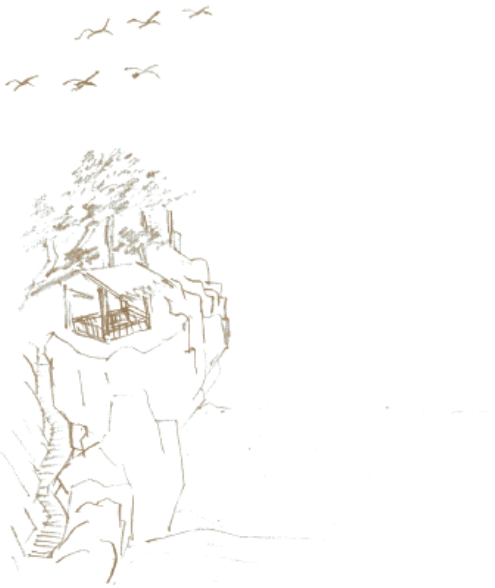
不正にしてかつ、負なるもの全てを淘汰す

蒼天が変ぜんと欲して、誰が敢えて阻むのか

乾坤再造して、永久に敗られず

卧長亭

睡卧長亭目微睜
頭枕山脊腳墊峰
龍飛鳳展仙娥舞
它日歸位駕長風



長亭に臥(ふ)す

長亭にて臥し寝て、目を微に開け

山の脊梁(せきりょう)を枕にし、峰を脚の下に敷く

龍が飛び、鳳凰翼を広げ、仙娥が舞ひ

他日、位に帰れば、長風に駕(が)す

藐

當初告誡人丑勿加害
邪黨垮台追查你何乃
大勢已去哪裏是逃路
洩毒大嘴能比斬刀快

藐（びょう）

当初、人醜に加害す勿（なか）れと誡（いまし）め

邪党崩れて責任追えば、汝何爲（なんす）さんや

大勢已に去りて、何処に逃げ道ある

毒ぶちまける口、能く斬る刀より鋭い

無 題

花雖好人心殘
月再圓得救難
大地廢天降罪
看九評破迷嵐

無 題

花好しと雖(いえど)も、人心損ひ
月どれほど圓くとも、救われ得難し
大地廃し、天は罪を降し
九評を見て、迷ふ靄(もや)を破る

贈世人

誓為得法來做人
大法開傳不認神
傳單真相都不看
邪黨欺世木不仁
法徒苦心喚不醒
機緣一過誤時辰
天機一顯悔驚魂
大劫緊跟關天門

世人に贈る

法を得ると誓ひて来て、人となり
大法開伝すれば、神を認めず
チラシや真相、みな見ず
邪党の世を欺くに、無感覚たりて人徳無し
法徒苦心して喚んでも、目覚めず
機縁過ぎれば、時辰(じしん)遅れ
天機いざ顕れば、悔しく魂驚き
大劫直に起きて、天門閉づ

巡演路上

車行千里路
神光車外護
何人乗在内
巡演把人度

巡回公演の路上にて

車、千里の路を行き
神の光、車外にて護る
何人ぞ、車内に乗るや
巡回公演して、人を済度す

遊紅石山

歲月蒼蒼天地老
紅山神態風光好
成住壞滅誰在外
殘形風化難自保

紅石山を訪れる

歲月蒼々たり、天地老ゆ
紅山の様相、風光好し
成住壞滅、誰ぞ外にありや
残る形風化して、自ら保ち難し

看 山

茫茫一片山
雲霧連著天
登高知多遠
山中坐著仙

山を看る

茫々たる山々
雲霧、天に連なる
高く登り、幾ほど遠し知らんや
山中にて、仙人が座っている

誰是誰非

修煉人
自找過
各種人心去的多
大關小關別想落
對的是他
錯的是我
爭甚麼

誰が是 誰が非

修煉する人
自らの過ちを探し
各種の人心、取り去ること多し
大小の関、落さんと想ふべからず
正しきは彼
過ちは私
何を争ふものか

歌　詞

善惡自選

我只是盼你走出劫難
真相是你久遠的思念
在黨文化瀰漫的世間
別再被欺世謊言矇騙
走好未來的路很關鍵
人都得在善惡間自選
因為天體正在劇變
因為舊的在解體
因為走向未來需要檢驗

善と悪は自ら選ぶ

あなたが劫難（ごうなん）を歩み出ることをひたすら望み
真相はあなたの永く念ずること
党文化が広がる世間にて
再び世を欺く虚言に騙されてはならず
未来の路を好く歩むことが肝心である
人はみな善と悪の間で自ら選ぶ
天体が劇変しているため
古きものが解体しているため
未来に向かって歩むには検証が必要だから

選 擇

朋友
我講訴的是你的宿願
真相會開啟人的真念
當塵封已久的記憶打開
史前的誓約會使你兑現
別被打壓中謊言矇騙
了解真相是生命的關鍵
我願眾生走出劫難
善惡間神在兑現

選 択

友よ
私が話すのはあなたの宿願
真相が人の真なる念を開きうる
久しく封じられた記憶が開かれれば
史前の誓約はあなたが果たせる
弾圧の中で虚言に騙されてはならず
真相を知ることが生命の至要(しよう)
衆生が劫難を歩み出ることを願い
善と悪の間で神が約束を果たすのだ

機縁一瞬間

大戯五千年
主台在中原
生生輪廻轉
角色有苦甜
常問月何圓
人生路多遠
我自何方來
塵世為何險
天地法成全
來世為結縁
輪廻在等法
苦中把業減
末劫神會來

機縁は一瞬

大劇は五千年
主なる舞台は中原に在り
生死輪廻を繰り返し
役目は苦労だったり幸福だったり
月は何時に満ちるのか
人生の路はどれほど遠いのか
わたしは何処から来たのか
塵世は何故険しいか、と常に問う
天地はすべて法が成し
世に来るのは縁を結ぶため
輪廻するのは法を待ち
苦の中で業を減らす
末劫に神は来るはず

救度解前縁
生生為此願
千年苦熬煎
機縁不可衍
得失在瞬間

救い済度して前縁を解く
世々生々は此の願いのため
千年に苦しみに苦しむ
機縁はひき延ばすべからず
得と失は瞬く間に在り

我是誰

天地茫茫我是誰
記不清多少次輪迴
苦難中無助的迷茫
期盼的心如此的累
黑夜中流出的是滄桑的淚
直到我看見真相的那一刻
直到我追尋到大法貫耳如雷
我明白了自己是誰
我知道了在神的路上奮起直追

私は誰か

天地は広々として果てしなく、私は誰なのか
幾度の輪廻を経たかは覚えない
苦難の中で助けもなく迷い続け
待ち望む心はこれほど疲れはてる
暗夜に流れ出るのは世の変転の涙
真相を見たその時
名を馳せる大法を見つけたその時
自分が誰だったかを知り
私は神の路にて奮い立ち
追いかけるべきだと分かった

慈 悲

你知道我為甚麼告訴你真相
不是叫你與我一樣
更無意改變你的信仰
只想使你明白撒旦騙人的伎倆
慈悲使我不願看到
你與紅魔一同遭殃
天要滅這紅魔
神叫我救度這一方

慈 悲

何故あなたに真相を伝えるかを知っているか
あなたを私と同じようにさせるのではない
あなたの信仰を変えようともしない
ただ人を騙すサタンのやり口を
知ってもらいたいだけ
慈悲から、あなたが紅魔と一緒に
ひどい目に遭うのを見たくない
天はこの紅魔を滅ぼそうとし
神は私にこの一地方を救わせる

為何拒絶

朋友啊你可記得
我們都是來自天上的客
輪迴中在把誰等待
冥濛間尋覓的又是甚麼
下世前的誓言是否還在胸中銘刻
面對真相為何拒絶
大法弟子没有錯
法輪功没有錯
是神在兑現著自己的承諾
眾生等待與擔心的都在做
慈悲是神永恆的狀態
時間可是瞬間即過

なぜ拒否するか

友よ、覚えているか
私たちはみな天上からの客人であることを
輪廻の中で誰を待っており
茫漠たる中で何を探しているのか
この世に降りる前の誓いは、
なお胸中に刻まれているのか
真相に直面して、なぜ拒否するのか
大法弟子は間違いがなく
法輪功は間違いがない
神が自分の承諾を果たしており
衆生が待ち望むことと心配することはみな
なされている
慈悲は神の永遠なる状態
時間は瞬く間に過ぎ行くものだ

找真相

天地兩茫茫
世人向何方
迷中不知路
指南有真相
貧富都一樣
大難無處藏
網開有一面
快快找真相

真相を探して

天地はともに広々として果てなく
世の人は何処へ向うべきか
迷いの中で行く路を知らず
真相こそが道しるべ
貧しい人、富んでいる人はみな同じ
大難を避けるすべはない
網の一面は開かれ
早く真相を探そう

生生為此生

輪迴紅塵中
本性迷中封
法徒受魔難
毀的是眾生
都是天上眾
下世把法等
身在人世間
別被謊言矇
真相指路燈
救世有奇功
眾生為法來
生生為此生

世々生々はこの一生のため

紅塵の中で輪廻し
迷いの中で本性は封じられる
法徒は魔難を受け
毀(こわ)されるのは衆生
みなは天上の衆
この世に降りて法を待つ
身は人間の世に在りて
虚言に騙されてはならず
真相は道を示す灯り
世を救うには奇功がある
衆生は法のために来
世々生々はこの一生のため

義無反顧

人生為何總是苦
拼搏更不是幸福
我們來自何處
求索中反而走上歧途
人為何而生
没人能説清楚
修煉使我理悟
為何迫害指向大法徒
因為我們走了神指的路
我們已經知道了人為何苦
了悟了生命的歸宿
明白了宇宙的成住
灌輸不再是真理

後へは引けず

人生はなぜいつも苦しいのか
頑張ることも、なお幸福ではない
私たちは何処から来たのか
探し求める中で、かえって岐路に着く
人は何のために生まれたのか
はっきり説明できる人はいない
修煉は私に理を悟らせ
迫害の矢先は、なぜ大法徒に向かうかを
私たちは、神が指す路を歩んでいるため
私たちは、すでに人が苦しんでいるわけを知る
生命の帰宿を悟り
宇宙の成住が分かった
注ぎ込まれたものは、もはや真理ではなく

迫害更不能使我變糊塗
正念使我走在神的路上義無反顧

迫害をされても、私は愚かにならない
正念は私に神の路を歩ませ、後へは引けない

救人的是神

大法弟子在救人
句句慈悲透真忱
無神邪論是謊言
紅潮流向無生門
危難中人在求救
明白一面要生存
解救眾生傳真相
叫我救人的是神

人間を救うのは神

大法弟子は人を救っている
一句一句は慈悲で、真摯なる心がひそむ
無神論の邪説は虚言であり
紅い潮は無生の門へ流れてゆく
危難の中で、人々は救いを求め
分かった一面は生きたがろうとする
衆生を救い出し、真相を伝え
私に人を救わせるのは、神である

解 憂

時間如水流
人生總帶惆
生生為何來
世世都在求
問天天不語
對月霧滿頭
迷向何人問
真相解天憂
亂世傳大法
一定有因由

憂いを解く

時間は流れ、水の如く
人生はいつも憂いを帯びる
何のために生々に来るか
世々にして、みな求めている
天に問えども、天は語らず
月に向かって、霧が頭に満ちる
謎は何人に聞くべきか
真相こそが、天の憂いを解ける
乱世に大法が伝わり
必ずや理由がある

喚 醒

千古人間一台戯
輪廻轉生換場地
生生角色不一様
多少荒塚祭風雨
遥望長天天不語
多少恩怨都是迷
人生大戯為誰演
真我是誰來這裏
大法洪傳耀寰宇
神功喚醒千百億
魔難陪我駕長車
講真相我救人急
大道一路通天去

呼び覚ます

千古の人の世は一つの劇
輪廻転生して舞台が変わる
生々にして役目が異なり
幾多の荒れた墓が風雨を祭る
天を眺めては、天は語らず
幾多の恩情と怨恨(えんこん)はみな謎のまま
人生の大いなる劇は誰のために演じるか
真の自分は誰で、なぜ此処に来たのか
大法が広く伝えられ、宇宙に照り輝いている
神の功は千百億人を呼び覚まし
私は魔難に伴われつつ大きい車を御し
真相を語り、人を救うのを急ぎ
大道は一路、天に通じゆく

只有真相能解救

世道衰敗入深秋
五千文明花不秀
人心不古萬象亂
大難來時誰能救
末世法傳有原由
無道敗相不會久
善惡正邪正在分
神願好人能得救
甘露撒遍人世間
真相福音滿全球
網開一面快找尋
只有真相能解救

真相だけが救ってくれる

世道は衰微(すいび)して、深秋(しんしゅう)に入り
五千年の文明は、花咲かず
人心は変わり、万象は乱れ
大難に見舞われた際に、誰が救えるか
末世に法が伝わるには、理由あり
無道の廃退たる世相は、長くは続かず
善悪、正邪が選り分けられ
神は、良き人が救われることを願う
甘露は、世の中に普く降り注がれ
真相の福音は、全世界に満ちている
網の一面は開かれ、早く探そう
真相だけが救ってくれる

了解真相

歷經千古的飄泊
迷失在紅塵中拼搏
在誘人的現實中
忘卻了久遠的誓約
眾生等待的大法被塗抹
為甚麼助流推波
神在網開一面
真相能打開迷濛的鎖
不要再徘徊蹉跎
找回真正的自我
走出謊言的漩渦
了解真相
那是你等待已久的囑託

真相を知る

千古を経て、あてどなく漂い
紅塵の中で迷いつつ張り合う
誘惑多き現実の中で
遥か昔に交わした誓約を忘れ去っている
衆生が待ち望んでいる大法は汚され
なぜ荒波の勢いを助長するのか
神は網の一面を開けており
真相こそが迷いの鎖を断ち切れる
再び彷徨(さまよ)い、時を無駄に過ごしてはならず
真の自我を取戻し
虚言の渦から歩み出そう
真相を知ることは
あなたが永く待ち望んでいた頼み

我們知道

我們知道紅塵萬載
為的是把神佛等待
歷史的最後一頁已經到來
真善忍的光輝照亮高山大海
正邪較量驚心動魄的展開
迫害更顯大法弟子的風采
受難中我依然解救眾生
迷失的世人啊
是非你要明白
真相是救度
真相是希望
這是洪大慈悲的胸懷
新紀元正在洪恩浩蕩中翻開

私たちは知っている

私たちは知っている、万年の紅塵を経てきたのは
神佛の到来を待つため
歴史の最後の一頁がすでにめくられている
真善忍の光輝(かがやき)は峰々(みねみね)、大海を明るく照らし
正邪の戦いは魂を揺さぶるほど展開されている
迫害は大法弟子の立派な風采をより一層顕し
受難の中で私は依然と衆生を救い続けている
迷った世の人々よ
是と非は知らなければならない
真相は救い済度すること
真相は希望
これは洪大な慈悲の心
洪大な恩恵の中で、新紀元は開かれつつある

別讓我為你遺憾

你為何依然相信謊言
一再拒絕神的呼喚
迷失的生命啊
我真心為你深深的遺憾
無論有緣還是無緣
我都默默為你祝願
願你早日看清真相
願你平安度過劫難
只要讓良知衝破偏見
你也會擁有美好的明天
不要等到悔恨莫及的時候
不要讓遺憾成為永遠的遺憾

私に遺憾させないで

なぜまだ虚言を信じているのか
なぜ再三にも神の呼びかけを拒否するのか
迷っている生命よ
私は心より残念に思う
縁の有無にかかわらず
私は黙してあなたのために祈る
あなたが早く真相を知るように
無事に災難を乗り越えるように
良知をもって偏見を打ち破れば
あなたにも素晴らしい明日がある
悔やんでも時すでに遅しとならぬよう
悔いが永遠の悔いとならぬよう

我們為了誰

我們為誰在日夜奔忙
看上去只是為了信仰
那是明理後的徹悟
迫害只會印證邪惡與善良
我們手中是為誰準備的真相
看上去是叫你明白打壓中的誹謗
那是把眾生推上絶路為其陪葬
一旦仇視佛法就會救度無望
我們為甚麼叫你認清惡黨
不是為了在政治中爭強
為何它總是迫害我們的同胞
真相揭示了迫害者到底甚麼樣
我們做的一切都是在為你著想

私たちは誰のためか

私たちは誰のために日夜、苦労し走り回るか
外見ではただ信仰のため
それは理を明らかにした悟り
迫害は、邪悪と善良を証明するにほかならない
私たちの手にある真相は、誰のために用意したのか
外見では、迫害における誹謗を分からせようとする
実は邪悪は、衆生を行き止まりへ押し
それの副葬品にする
一旦佛法を仇敵視すれば、救われる見込はない
私たちはなぜ、悪党を明確に認識させるのか
政治の中で、張り合うためではない
なぜそいつは、いつも我が同胞を迫害するか
真相は、迫害者の本質を明らかに示している
私たちが行うあらゆることは、すべてあなたのため

無論迫害多險惡
我們都是在神的路上
推波助流的世人才是迷途的羔羊
危難中神叫我們各自救度一方

迫害はどれほど険悪であっても
私たちはいずれも、神の路を歩んでいる
邪悪の勢いを助長する世人こそが、途に迷っている羊
危難の中、神は私たちに各自の一地方を救わせている

我為你歌唱

朋友我真心的為你歌唱
五十年謊言能築起紅牆
強盜能使五千年文明無光
真善忍不會因此變樣
不要輕信一言堂的宣講
是非用你的善來衡量
一旦你了解真相
那就是你得救的希望
朋友我唱的是真相
神在把每一個人衡量
歷史中的沉淪都一樣
毀掉的是腐敗的王朝
復興的是文明與善良

あなたのために歌う

友よ、私は真心であなたのために歌い
五十年の虚言は赤い壁を築きうる
強盗は五千年の文明の輝きを失わせ
真善忍はそれらによって変えられない
独断的な宣伝を軽信してはならず
是と非はあなたの善をもって量るべし
一旦、あなたは真相を知れば
それこそがあなたが救われる望み
友よ、私は真相を歌っており
神は一人一人を量っている
歴史における沈淪(ちんりん)はみな同じ
打ち壊されるのは腐敗した王朝
復興するのは文明と善良

走出謊言帶來的迷茫
不要隨那紅盜一同埋葬
真相是慈悲救度
了解真相是得救的希望

虛言にもたらされた迷いを歩み出よう
あの赤い強盗と共に葬られてはならない
真相は慈悲に救い済度すること
真相を知ることが救われる希望

得失一念

人生不過百年
悲苦多過甜
回首往事誰不心酸
一生的追求
一生的憂怨
幾人能知萬事皆有因緣
都是無神論害人不淺
人類已到了危險
救人的真相就在眼前
為名為錢的拼搏
迷住了人的雙眼
忘記了來到世上的真願

得失は一念

人生は百年に過ぎず
悲しみと苦しみは、幸せより多し
往事(むかしごと)を振り返れば、誰も悲しみがこみ上げる
一生の追求
一生の憂いと怨み
何人が知りうるか、万事にみな因縁があることを
すべて無神論が人々を深く害したゆえん
人類はすでに危険に至り
人を救う真相はまさに目の前にある
名誉と金銭のために張り合い
人間の双眼は迷わされ
この世に来た真の願いを忘れ去っている

機緣只有一次
得失就看你的一念

機縁はただ一度しかなく
得と失はただあなたの一念を見る

留 意

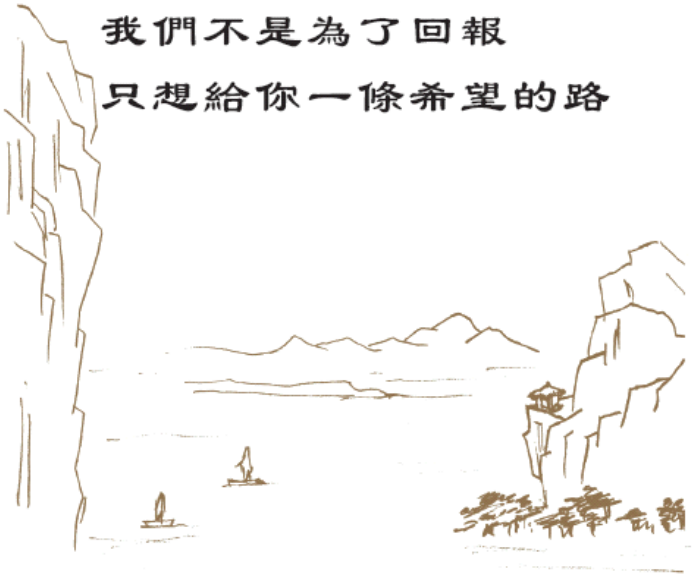
寒風中我向你遞過真相
渾渾中你像没看見一樣
危難關頭眾生已無路可走
或許這正是你希望的期盼
酷暑中我向你遞過真相
謊言使你表露出對抗
别信邪黨的謊言
那是危難時毀人的伎倆
大法弟子在救度眾生
真相中是你等待已久的期望
生生輪迴苦等斷肝腸
紅塵慾海無盡頭
就為這看似平常的紙一張

留 意

寒風の中、私はあなたに真相を伝える
あなたはぼんやりして、あたかも見えぬよう
危機にさらされた衆生にすでに道はない
これはまさにあなたが待ち望んでいたものかも
酷暑の中、私はあなたに真相を伝える
虚言を信じるあなたは、対抗的な態度を見せる
邪党の虚言を信じてはならない
それは危機の時、人々を滅ぼすための手口
大法弟子は衆生を救い済度している
真相の中に、あなたが長く待ち望んだ期待がある
輪廻転生の中、断腸の思いで待ち続け
俗世の欲望は尽きるところを知らぬが
待っていたのは、ただ普通のこの一枚の紙

給你希望的路

我們為了誰風雨無阻
我們為了誰風餐露宿
站在街頭的是大法弟子
手中的傳單滲透著慈悲與辛苦
只為把你從危難中救度
明白真相你才會看清前途
我們不是為了回報
只想給你一條希望的路



希望の道を開いてあげる

私たちは誰のために、風雨にかかわらず行うのか
私たちは誰のために、風の中で食事し草を褥(とこ)に寝るのか
街頭に立っているのは大法弟子
手にするチラシは慈悲と辛苦が注がれている
ただあなたを危難から救い済度するため
真相を知ればこそ、あなたは前途がはっきり見える
私たちは見返りのためではない
あなたに一本の希望の道を開いてあげるだけ

眾生為法來

眾生為法來
等待天門開
神在傳大法
紅魔教人壞
世人要明白
善惡已在分
真相在救度
為何不理睬
等待不會久
失去不再來

衆生は法のために来た

衆生は法のために来て
天門が開くのを待っている
神は大法を伝え
紅魔は人間を堕落に導く
世人よ、はっきりしておこう
善と悪はすでに分れている
真相は救い済度しているが
あなたはなぜ相手にもしないのか
待つことは久しくはなく
失えば、再び戻ってこない

撒甘露

慈悲一曲撒甘露
喚醒眾生能得度
生在人世為等法
別被謊言擋歸路
歌聲穿透迷中霧
喚出真念明善惡
快找真相開心鎖
兑現誓約上歸途

甘露を撒く

慈悲の一曲で甘露を撒き
得度できるよう衆生を呼び覚ます
人世に生まれたのは法を待つためであり
虚言に帰路を塞がれてはならない
歌声は迷いの霧を突き抜け
真念を呼び出し、善悪を明らかにする
早く真相を探して心の鎖を開け
誓約を果たして帰途(きと)に着こう

打開理智的門

不要隨著世風沉淪
別為紅塵假相勞神
世間的榮耀不長久
清醒時打開理智的門
眾生多是天上來
只因在塵世中迷的太深
佛的慈悲已經展現
我們等的是救世的主神

理知の門を開こう

世の流れに従って堕落してはならず
紅塵の仮相に気を使ってはならない
世間の栄耀(えいよう)は長くは続かず
冷静な時に、理知の門を開こう
衆生の多くは天上からやって来たが
俗世の中で深く迷い込んでしまっただけ
佛の慈悲はすでに現われ
私たちが待っているのは、世を救う主神

不要再徘徊

輪迴轉生千載
迷中不知何來
昏昏迷迷一生生
活的不明不白
萬古人間神安排
眾生多是天上來
迷濛中等的是救世的主
盼的是天門早日開
創世主早已來
大法弟子傳的真相能把迷解開
抓住這萬古機緣
不要再徘徊

もう徘徊しないで

輪廻転生、幾千年
人は迷いの中、何処より来たるを知らず
昏迷のまま一生を過ごせば
生きる意味さえも分からない
万古より、人の世は神が按排し
衆生の多くは天上から来た
迷いの中で、救世の神を待ち
天門が開かれる日を待ち望む
創世主はとうに到来し
大法弟子の伝える真相は迷いを解きうる
この万古の機縁をしっかりと掴もう
もう、さ迷うことのないように

清 醒

一入紅塵千百秋
生老病死從未休
功名利祿帶不走
爭來鬥去苦與愁
輾轉輪迴為何事
常問自己何來由
衝破謊言找真相
大法能解心中憂

頭脳明晰

一旦紅塵に入って、千百年
生老病死、やむことなし
功名、利益は持ち去りえず
争闘を繰り返して苦しみ、悩む
転々と輪廻するのは何のためか
自分が来た由縁を常に問う
虚言を突き破って真相を探そう
大法は心の憂いを解くことができる

對神的承諾要兑現

五千文明是劇本
萬里山河大舞台
中華兒女唱大戲
神傳文化天上來
輝煌中造就理念
繁華間神展風采
創世為鋪回天路
我們盼望神再來
神叫我們快醒來
回天的路已展開
度人的法在洪傳
舊觀念都是阻礙
你是否記起誓約

神に誓ったことを果たすべし

五千年の文明は脚本
万里の山河は大舞台
中華の児女は大いなる劇を演じ
神伝文化は天上から来た
光り輝く中で、理念を造り
繁華である間に、神は風采を現す
天に帰る路を敷くために、世を創り
私たちは神の再来を待ち望む
神は私たちに早く目覚めようと呼びかけ
天上に帰る路はすでに開かれている
人を救い済度する法が広く伝えられ
古い観念はみな阻害である
あなたは誓約をまだ覚えているか

對神的承諾快兌現
了解真相開心鎖
時間從來不等待

神への承諾を早く果たそう
真相を知って、心の鎖を開け
時が来れば、延びることはない

真相在傳

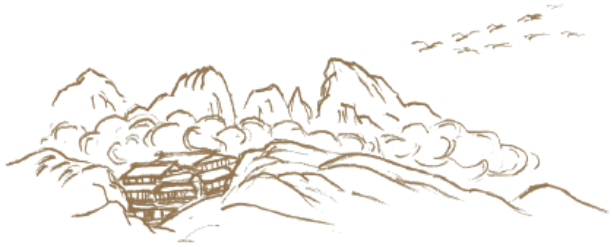
請你珍惜這份緣
真相中有你久遠的期盼
危難關頭人人都在選擇
淘汰還是歸善
也許我們真的有緣
慈悲使我見危不能不管
漫長的歲月能塵封人的記憶
忘記了自己是誰
何處是真正的家園
從甚麼時候來到了人間
了解真相會把迷霧驅散
眾生等待與擔心的都來了
神佛的誓約正在兑現

真相が伝えられている

この縁を大切にしてほしい
真相の中にあなたが長く待ち望んだものがある
危難の瀬戸際に、人々はみな選択し
淘汰されるか、善に帰するかを
私たちは真に縁があるかもしれず
慈悲により、危難を見てかまわざるにはいかない
長い歳月は人の記憶を封ずることができ
自分は誰であったか
真の家はどこにあるのか
いつ人の世に来たのかを忘れてしまう
真相を知れば、迷いの霧を消散させることができる
衆生が待ち望むことと、心配することはみな現れ
神佛の誓約は、今まさに果たされている

真相就是指路燈

紅塵滾滾迷眾生
名利情中人人爭
一世拼搏帶不走
推波助流把己坑
眾生多是神轉生
下世輪迴把法等
神的誓約在兑現
了解真相法輪功



真相は道を照らす灯り

紅塵がもうもうとして衆生を迷わせ
名利情の中で人々は争う
一世の勝ち取りは持ち去れず
その勢いを助長して己を害す
衆生の多くは神の生まれ変わり
世に下りて輪廻して法を待つ
神の誓約は実行されており
法輪功の真相をはっきりしておこう

把法等

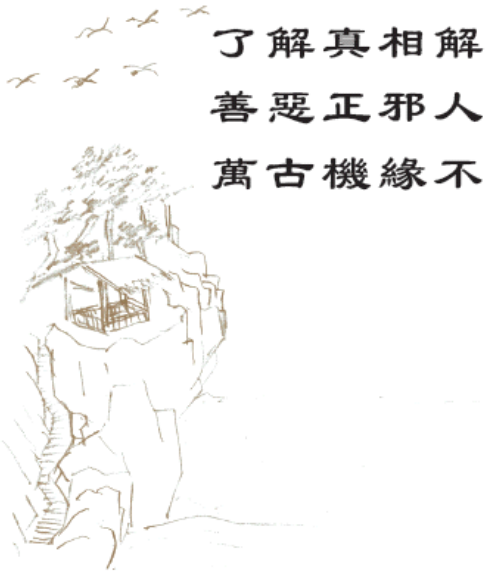
生生世世輪迴中
花落花開一生生
轉眼青絲又見白
拼拼搏搏兩袖風
名利情愛都是空
古往今來人人爭
人生如同戲一場
假戲真做傻與瘋
你我都是天上眾
下世做人把法等
大法弟子傳真相
真相能把神路通

法を待つ

生々世々輪廻し
開花、落花して一生また一生
瞬く間に、黒髪は白くなり
一生懸命頑張っても空っぽである
名、利、情、愛はみな空しく
古来から人々は争い合う
人生はあたかも劇の如く
仮の劇を真に演じては、阿呆と気違い
あなたと私はみな、天上の衆
この世に下り、人となって法を待っていた
大法弟子は真相を伝え
真相は神への道に通じる

自 選

歲月匆匆大河流
千古輪迴何因由
身不由己隨波去
總覺命中在尋求
大法洪傳五大洲
了解真相解千憂
善惡正邪人自選
萬古機緣不長留



自ら選ぶ

歲月あわただしく、大河は流れ
千古、輪廻して何の故(ゆえ)か
思わず、波のまにまに流され
運命の中で、何かを求めていると感じる
大法は五大陸に広く伝わり
真相を知れば、千般の憂いを解きうる
善悪と正邪は、人が自ら選び
万古の機縁は長くは留まらない

永不迷航

朋友你為何那樣匆忙
這傳單關係到生命存亡
不要被謊言支配
冷靜了解一下真相無妨
人生只是歷史大戲的過場
名利情恨帶不到天堂
執著中泡大的是煩惱牽腸
今生為何是人的皮囊
眾生等的大法已在世上洪揚
了解真相才不會迷茫

永遠に針路を見失わず

友よ、あなたはなぜそんなに忙しいのか
このチラシは命の存亡に関わるもの
虚言に操られてはならず
冷静に真相を知ればどうだろう
人生はただ歴史の大芝居の一場に過ぎない
名、利、情、恨は天国に持ってゆけない
執着の中で煩悩や気がかりが大きく膨らまされ
今生はどうして人の皮を被ったのか
衆生が待っている大法は
すでにこの世で広がりつつある
真相を知ればこそ、迷いはなくなる

誰能得

人生時日有幾何
少樂多憂苦奔波
上下求索路何在
煩惱來時對酒歌
紅魔西來亂華夏
世風敗壞如滑坡
大法洪傳救眾生
了解真相破邪説
辨明是非有希望
執迷一路下漩渦
萬古機緣別錯過
兑現來世的囑託

誰が得られるか

人生に時日は、どれほどあるのか
楽しみ少なく悩み多く、駆け回り苦労する
道は何処にあるかと、方々に探し求め
煩悩の時は、酒に対し歌う

紅魔は西から来たりて、華夏(かか)を乱し
世の気風はなだれの如く、堕落している
大法は広く伝わり、衆生を救い済度し
真相を知れば、邪説を破る
是非をはっきり弁明すれば、希望あり
一筋に頑迷であれば、渦に巻き込まれてしまう
万古の機縁を逃してはならず
この世に来た誓約を果たそう

明善惡

千秋大戯夢一場
別為劇情太牽腸
曲終戯散歸何處
快尋真相不迷茫
救人大法在洪傳
紅魔謊言又瘋狂
了解真相明善惡
烏雲即散滿天祥

善と悪を明らかに

千秋の大芝居は一つの夢
劇のストーリーに気にかかってはならず
曲が終わり芝居の観客が去れば、何処(どこ)へ帰るのか
早く真相を探せば、迷わなくなる
人を救い済度する大法が広く伝わり
紅魔の虚言はまたも狂う
真相を知って、善と悪を明らかにし
黒い雲が直ちに散り、満天の吉祥

靜心瞅一瞅

世間亂象如危樓
大劫已近不知愁
搖頭擺手拒真相
良言苦口不回頭
不為回報没有求
大難一到把你留
别忘來世為何事
千年輪迴有因由
人生不是情與仇
靜下心來瞅一瞅
眾生等的法已到
真相幫你解迷惘

心静かに見てほしい

乱れたこの世は、崩壊寸前の危うき楼閣の如く
迫り来る大難を憂うことさえ知らない
首を振り、手を振り真相を拒む
極力忠告しても、振り向きもしない
何の報いも求めはしない
ただあなたが大難から逃れるため
この世に来た訳を忘れないで
千年の輪廻は理由があることを
人生は情でも仇でもあらず
心静かにして見てほしい
衆生が待っていた法は、すでに到来し
真相こそ、あなたの迷いを解き明かす

選哪邊

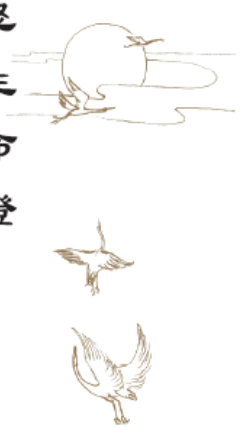
輪迴轉生人世間
苦等神佛度回天
都知末劫神會來
見到真相臉別偏
中原都知紅黨惡
不該助紂把難添
神來救度有干擾
就看世人選哪邊

どちらを選ぶか

人の世に輪廻転生して
神佛の済度で天に返るを、苦しく待っている
末劫（まつごう）に神が再来すると、皆も知っているのなら
真相を見た時、顔を背けないで
中原はみな、紅党の悪を知り
紂（ちゅう）を助けつつ、難を増すべからず
救い済度に来た神に、妨害が入り
世人がどちらを選ぶかを見る

指路燈

眾生多是天上來
無奈紅塵迷中封
下世大願記不起
拼拼搏搏財物豐
一生積蓄帶不走
爭來鬥去兩袖風
末世塵埃已落定
大難在即世人蒙
善惡不分眾神怒
只有法徒救眾生
了解真相能救命
真相才是指路燈



道を指す灯り

衆生の多くは天上から来た
いかんせん紅塵で、迷いの中で封じられる
世に下りる前の大願を覚えず
必死に頑張って、財物は豊かになり
一生の蓄積は持って行けず
争い闘っても、両袖は空
末世の塵はすでに落着し
大難が間近なのに、世の人は知らず
善悪を分けぬことに、神々は怒り
ただ法徒だけが衆生を救っている
真相を知れば、命が助かり
真相こそが、道を指す灯り

有望

幾度風雨幾度滄桑
時光如流往事助夢香
千年輪迴把誰等
人生真諦在何方
一路拼搏身心俱傷
下世誓約是否已忘光
眾生多是天外客
回天無路誰能幫
創世造物神定天綱
末劫神會救好人回天堂
解脱的大法已在傳
了解真相破迷彰

望みがある

幾度の風雨、幾度の変遷
光陰流れの如く、
往事(おうじ)のお陰で早く夢の世界に入った
千年輪廻し、誰を待つのか
人生の真諦(しんたい)はどこにあるだろう
一路頑張って、心身とも傷み
世に下りた前の誓約は、すっかり忘れてしまったか
衆生の多くは、天外からの客であり
天に返る路がないのに、誰が助けるだろう
創世、造物の神は、天綱を定め
末劫に神は天国に返るように、良き人を救う
解脱できる大法がすでに伝わっており
真相を分かったら、迷いを破れる

回天門

上界眾生做世人
一入迷中易沉淪
生老病死塵世苦
人生重擔實在沉
創世造物是主神
為救蒼生造紅塵
只因苦中能消罪
再得大法回天門

天門に返る

上界の衆生は世人となり
迷いの中に入れば、堕ちやすい
生老病死、塵世の苦しみ
人生の重荷は実に重い
創世、造物するのは主神であり
蒼生を救うため、紅塵を造った
苦の中で、罪を消すことができ
そして大法を得て、天門に返る

告世人

踏入紅塵身是人
千載輪迴待主神
苦等聖緣志不退
靜觀亂世紅潮沉
正法開傳惡揚塵
謊言亂心難入門
慈悲救度有真相
神佛已經轉法輪

世の人々へ告げる

紅塵に踏み入れば、人となり
千年を輪廻して、主神を待つ
聖縁を苦しく待ち、志は変わらず
乱世に、紅潮の沈みを静観する
正法が伝えだされると、邪悪により塵が舞い上がる
心が虚言に乱されれば、入門は難しい
慈悲なる済度には、真相あり
神佛はすでに、法輪を回している

回天是彼岸

千年的等待
萬年的期盼
神佛到人間
眾生喜相伴
傳法救世人
紅魔謠言散
真相破迷霧
得救避大難
有意修大法
回天是彼岸

天に返れば極楽

千年を待ち
万年の望み
神佛は人間に到り
衆生は喜んで付き従う
法を伝え、世人を救い
紅魔が虚言を散らす
真相は迷いの霧を破り
大難から逃れて救われる
大法を修める意あれば
天に返れば極楽

巡迴歌

一路風塵一路歌
助師正法駕長車
正念能把眾生救
高歌蕩過雲起波
一路風塵一路歌
跨過大湖上高坡
東西南北洒甘露
帶著真相廣傳播
一路風塵一路歌
輕歌曼舞笙管瑟
大幕拉開天堂界
神助我行舞高歌

巡回の歌

一路の風塵、一路の歌
師が法を正すことを手伝い、大いなる車を御す
正念あれば、衆生を救うことができ
高歌が響けば、雲波が打つ
一路の風塵、一路の歌
大湖を渡り、高い坂を登り
東西南北に、甘露を撒き散らし
真相を持って、広く伝える
一路の風塵、一路の歌
軽やかな歌、艶やかな舞いに笙（しょう）、管（かん）、瑟（しつ）
天幕が開けば、天上の世界
舞う、歌う我を、神は助ける

通向新世紀

創世開天演大戲
九天日月做幕壁
一幕一劫為何事
換了人間換天地
天長地久失正氣
成住壞過滅在即
大法能把蒼生救
真相打開新世紀

新世紀へ通ずる

世を創り天を開き、大芝居を演じ
九天の日月が天幕となす
一幕一劫、何のため
人間も変わり、天地も変わる
天も地も長すぎて、正気を失ってしまう
成住壊の後は、即ち滅
大法は蒼生を救うことができ
真相は新世紀を切り開く

唯一的希望

億萬年的開創
五千載的輝煌板蕩
歷史不再延續
因為它建在成滅的基礎上
不是沒有希望
創世主沒有把世人遺忘
只是迷中你必須了解真相
大法徒是眾生得救的唯一希望

唯一の希望

億万年の開創
五千年の輝かしい時期や暗い時期
歴史はさらに延びることはない
それは成住壊滅の基礎の上に建てられたから
希望が無いのではなく
創世主は世人を忘れてはいない
ただし迷いの中、
あなたは真相を知らなければならず
大法徒は衆生が救われる唯一の希望

甚麼是你的想往

情是越掙越緊的網
名利把人一生捆綁
執著中被傷的太重
甚麼才是人的想往
做人不是為了爭搶
危難時神在把難擋
今生為見創世的主
你生生世世在尋訪

あなたの想望（そうぼう）は何か

情は、もがけばもがくほど締まる網
名利は、人の一生を縛るもの
執着する中で、酷く傷つき
一体、何が人の想望なのだろうか
人は争い奪うために生きるのではなく
危難の時、神は難をさえぎっている
今生、創世の主に会うために
あなたは生々世々、尋ね続けている

叫我傳真相的是神

不要等到大地傾沉
別叫瘟疫找上門
世風日下別推波助流
得救的人一定良知尚存
神没有忘記世人
別聽信打壓中的喉舌謊聞
叫大法弟子傳真相的是神

私に真相を伝えさせるのは神

大地が裂けて、傾くまで待たないで
疫病を現れさせてはならない
世の風紀が乱れても、助長し流されないで
救われる人はきっと良知がある
神は世人を見捨ててはいない
迫害の中、メディアの虚言を信じないで
大法弟子に真相を伝えさせるのは神

理 順

對謊言喉舌別那麼信任
哪次運動都是先挑動仇恨
人人都知紅黨是惡根
八千萬冤血還沒把你澆醒理順
別在黨文化中放蕩苦混
別在迫害煽火中心情激忿
理性的了解一下真相
事實會使你驚心膽震

理 順

虚言のメディアを信じてはならず
毎回の運動も、まず恨みを煽る
人々はみな、紅党が悪党だと知っている
八千万の無実の血はなお、
あなたを目覚めさせず、理順させない
党文化の中で放縦し、苦しく過ごしてはならない
迫害扇動の中、感情は憤激してはならない
理性をもって、真相を知ってほしい
事実はあなたを驚かせ、動転させるはずだ

神叫我為你奔忙

我為何叫你了解真相
人多來自天堂
回天是你的心願
救世的法船已經起航
千萬年的等待別錯過
謊言在迷蓋真相叫你迷茫
大難前我必須叫你知道
世人才是被害的羔羊
我再苦都是在神的路上
是神叫我為你奔忙

神はあなたのために私に奔走させる

私はなぜあなたに真相を知ってもらうのか
人の多くは天堂から来ている
天国に返るは、あなたの心の願い
世を救う法船は、すでに出航している
千万年の待ち望みを逃さないで
虚言は真相を覆い隠し、あなたを迷わせ
大難が起きる前に、
私はあなたに告げなければならない
世の人々こそが、迫害を受けるか弱き者
私はどんなに苦しくても、神の路上におり
神はあなたのために、私に奔走させる

悔無濟

生命非一世
生生在演戯
執迷戯中事
輾轉幾世紀
紅朝亂世界
邪説成主義
謊言迷衆生
助紂犯天意
網開有一面
執迷神會棄
留去自己定
大限已在即
生生把神等
錯過悔無濟

後悔しても無駄

生命は一世に非ず
生々も芝居を演じる
芝居の中のことに執着し
輪廻転生して、幾世紀
紅潮は世界を乱し
邪説も主義となる
虚言は衆生を迷わせ
紂を助けて、天意を犯す
網の一面は開き
執着すれば、神は見捨てる
留まるか去るかは、自ら決め
最後の時、まさに至らんとす
生々に神を待ってきたが
今の機会を逃せば、後悔しても無駄

真相給您

千主下世萬佛臨
助師救世民
大法洪傳世界
結緣不分富貧
人修善
惡黨恨
打壓頻
鋪天謊言
眾生難辨
真相給您

真相をあなたにあげる

千の主が世に下り、万佛が臨む
師を手伝い、世の民を救う
大法は世界に広く伝わり
縁を結ぶには、貧富の区別なし
人が善を修めれば
悪党は恨み
頻(しき)りに弾圧し
虚言は天を覆い隠すほど
衆生は識別し難し
真相をあなたにあげましょう

實踐誓約

下世前我們曾經約好
誰先得法把另一個找
我給你真相為何不要
法輪佛法你了解多少
別跟著打壓謊言傻跑
真相才是你得救的寶
我在實踐兑現的誓約
大難前救人爭分奪秒

誓約を果たす

世に下りる前、かつて私たちは約束した
誰が先に法を得れば、もう一人を探そうと
私があなたにあげる真相を、なぜ受け取らない
法輪佛法をあなたはどれほど知っているだろう
弾圧の虚言に従って、愚かに走ってはならない
真相こそが、あなたの救われる宝
私は誓約を果たしており
大難の前に人を救うことで、分秒を争う

人生何為

歴史長河浪千重
百朝文物不相同
風雲豪傑知多少
一堆黄土伴英雄
輪廻轉生何時窮
長空萬里為何宏
人生輾轉為等法
得法回天上蒼穹

人生は何の為

歴史の長河は、千重（ちへ）の波
百の王朝、文物それぞれ異なる
風雲の豪傑、どれくらい知るのか
黄土の山に、英雄が伴（ともな）う
輪廻転生は、いつ尽きるのか
万里の長空は、なぜ広々としているのか
人生は転々として、法を待つため
法を得て、天上に返り、蒼穹に上る

人生為何

人生百年為誰忙
名利親情掛斷腸
曲終戲散誰是我
蒼天無語兩迷茫
大法洪傳在身旁
了解真相指迷航
喚醒眾生明善惡
找回自我回天堂

人生は何の為

人生百年、誰のために忙しい
名利、肉親への情によって腸を断つ
曲が終わり劇が終われば、誰が私なのか
蒼天は無言、どちらも迷う
大法が身近で、広く伝わり
真相が分かったら、迷いのとき航路が指し示される
衆生を呼び覚まし、善悪を明らかにし
自我を取り戻して、天国に返る

盼 望

十五的月亮掛在天上
銀光下的大地不再繁忙
此景使我聯想
久遠的年代我在何方
為何來到世上
聖人説我們來自天堂
神會帶我們回故鄉
我相信這是真的
因為我的心一直在盼望

待ち望み

十五夜の月が天上にかかり
銀色に輝く大地はもう繁忙(はんぼう)ではない
この情景が私に想いを馳せ
久しく遠い年代、私はどこにいて
なぜこの世に来たのだろうか
聖人は、私たちが天国からやって来て
神は私たちを連れて故郷に帰ると説く
これを本当だと信じる
なぜなら、私の心はずっと待ち望んでいるから

在眼前

浪跡塵世千百年
輾轉輪迴從未閒
歷經滄桑尋正道
真相就在你眼前

眼前にある

浮世を放浪して、千百年
輪廻転生して、止むことはない
幾たびか世の転変を経て、正道(しょうどう)を尋ね
真相はまさにあなたの目の前にある

誰能告訴我

誰能告訴我
人生的意義是甚麼
百年奔波名情利
轉眼病老一場空
茫然間我聽到一首歌
神佛已來世
了解真相能得度

誰が私に教えられるか

誰が私に教えられるか
人生の意義が何であることを
百年の奔走は名、情、利
瞬く間に病み、老い、すべて空
茫然たる中、私は一曲の歌を耳にし
神佛はすでに世に来て
真相を知れば、救われるという

心中的歌

我唱一支心中的歌
人生到底為了甚麼
太多的執著太多的失落
明天我還會重蹈覆轍
傳説中的聖者已來世
他的名字叫甚麼
我想問他人生意義為何
我想找回自我
我想走向他指引的光明
我想叫他聽到我的歌

心の中の歌

私は心の中の歌を一曲歌う
人生は一体何のためであるか
多すぎる執着に、多すぎる喪失(そうしつ)
私は明日もまた、覆轍(ふくてつ)を踏む
伝説の中の聖者はすでにこの世に来ており
彼の名前は何というのだろう
私は彼に人生の意義は何であるかを聞きたく
私は自分を取り戻したい
私は彼が指し示す光明へ向いたい
私は彼に私の歌を聞かせたい

路通天

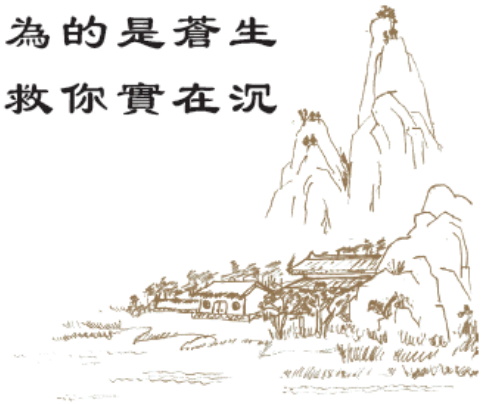
世人多是天上仙
下世等法讀金篇
只因紅塵太險惡
追名逐利落深淵
當初誓約與誰簽
天國親人在掛牽
名利情仇一場空
快找真相路通天

天に通ずる路

世人の多くは天上の仙人
世に下りて法を待ち、宝の書を読む
紅塵が険悪でありすぎるため
名利を追って深淵に堕ちる
当初の誓約は誰と交したか
天国の身内は心配している
名、利、情、仇はすべて水泡に帰し
早く真相を探し、道は天に通ずる

救你實在沉

神路通天門
識途有幾人
謊言迷住眼
不信已來神
八千萬冤墳
五千文明焚
為何不自捫
神佛轉法輪
法徒血洗塵
為的是蒼生
救你實在沉



あなたを救うのは真に難しい

神の路は天門に通ずる
その途を知る人は何人いるか
眼は虚言に惑わされ
神がすでに来たことを信じない
八千万の無実の墓
五千年の文明は焚かれた
なぜ自ら問わないか
神佛は法輪を轉じ
法徒は血をもって塵を洗う
衆生のためであり
あなたを救うのは真に難しい

傳真言

開創三界兩億載
天長地久不知年
滄海桑田經常換
朝朝代代復新顔
創世為鋪歸天路
魔亂人間禍連連
世道雖敗大法傳
解救大穹末劫前
蒼生都在等神救
大法弟子傳真言

真言を伝える

三界を開創して、二億年
天地が長く存すれば、年を知らず
蒼海桑田、常に変わり
王朝交代して、またも新しい顔ぶれ
天に返る路を鋪くために、世を創り
魔が人間を乱して、災い相次ぐ
世道が敗れつつも、大法が伝わり
末劫の前に、大穹を救う
蒼生はみな、神に救われるのを待ち
大法弟子は真言を伝えている

尋覓

我走遍了世界各地
不安的心還在尋覓
生命的根源在哪裏
為何人們像在演戲
我要找到人生真諦
人絶不是為了名利
只要我們保持善良
神不會把我們拋棄

尋ね求める

私は世界各地を巡り
不安な心はなお、尋ね求めている
生命の根源はどこにあり
人間はなぜ芝居を演じる如きを
私は人生の真諦を見つけたい
人は決して名利のために生きるのではない
私たちは善良を保っていれば
神は私たちを見捨てはしない

救你回天

面對真相為何扭向一邊
不是改變你信的哪門仙
更無意勉強你和我一樣
那得看你有無那份緣牽
難中救人我的誓約在先
你曾經乞求神救你回天
此刻卻迷太深拒絕召喚
大法徒指的路絕不會偏

あなたを救って天に返る

真相の前に、なぜ顔を背けるか
あなたが信じるその門仙を変えようともせず
無理に私と同じようにさせようともしない
それはあなたに、その縁があるかどうかによるもの
難の中で人を救うことを、私が先に誓約を立てたから
あなたはかつて救われて、天に帰ることを神に懇請した
しかし今は深く迷って、呼び寄せを拒んでいる
大法徒が指した路は、絶対それることはない

危難前把你叫

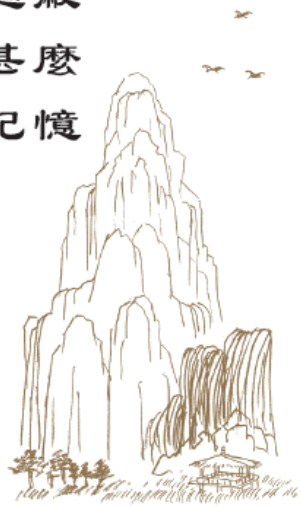
不是為了回報
不是叫你信教
更不是權與利
真相你未曾預料
我是在危難前把你叫
聽我說出真相
撒旦就不會再對你笑

危難の前にあなたを呼ぶ

報いを求めるためではなく
あなたに宗教を信じさせるのではなく
権と利のためでもない
真相は、あなたがかつて予想しえぬもの
私は危難の前にあなたを呼ぶ
私が言う真相を聞けば
サタンはもうあなたに微笑まなくなる

生命的意義是甚麼

生命意義是甚麼
你曾經苦苦尋覓
高興中忘乎所以
煩惱時怨天怨地
忙碌間身不由己
半生疲憊名與利
冥冥中似把誰等
瞬間被煩事遮蔽
生命意義是甚麼
真相能開啟記憶



生命の意義とは何か

生命の意義とは何か
あなたはかつて探し求めていた
時に喜べば、有頂天となり
時に落ち込めば、天と地を怨む
忙しさにかまけ、浮世に身をゆだね
名利のために、疲弊する半生を過ごす
冥冥のうちに、誰かを待っているが
瞬く間に俗事に遮(さえぎ)られる
生命の意義とは何か
真相は記憶を蘇らせる

誓約是否遺忘

神叫我用歌把真相唱
我們走在神指的路上
知道人間危難在膨脹
不覺中都在推波助浪
創世時的約定是否忘
那可是你回家的希望

誓約を忘れたか

神は私に歌をもって、真相を歌わせる
私たちは神が指す路を歩んでいる
人間に危難が膨らんでいることを知っており
思わずみなもその勢いを助長している
創世の時に立てた誓約を忘れたのか
それこそがあなたの家に帰れる希望

除去你的鏽

不要以為我在向你求救
別叫紅魔謊言再把你左右
危難中我只想叫你明白真相
希望神佛會把你保祐
不是向你求救
更不會把你左右
只想告訴你人等待的已來世
真相會除去人腦中的鏽

あなたの錆をとる

あなたに助けを求めていると思わないで
紅魔の虚言に、これ以上あなたを左右させない
危難の中、私はただあなたに真相を分かってほしい
神佛があなたを護るように願う
あなたに助けを求めるのではなく
あなたを左右もしない
ただ人が待ち望んだことは
すでにこの世に現れたことを告げたい
真相は人の頭中の錆をとることができる

回家的希望

我漫步在山樑上
星空高遠而壙埌
夜空中誰在歌唱
輪迴轉生千百趟
人都是來自天堂
為何下世是否忘
創世主沒有延宕
這歌聲來自天宇
旋律在天地間迴蕩

家に帰る希望

山の尾根をさまよい歩けば
星空は高く遠く、広々と果てしない
夜空の中で、誰かが歌っている
輪廻転生して、千百回
人はみな天から下りて来た
なぜ世に下りたかを忘れてしまったのか
創世主は引き延ばしてはいない
この歌声は天宇からやって来て
旋律が天地の間に響き渡る

紅塵似海

紅塵似海天地茫
人生小舟盪汪洋
浪裏不知人世險
人間天外一堵牆
多少浪礁把你等
真相幫你回故鄉

紅塵海の如し

紅塵海の如く、天地茫々たる
人生の小舟は大海に漂う
波の中で、世の険しさを知らず
人世と天外は、壁一枚
幾多の荒波と暗礁が、あなたを待つ
真相はあなたが故郷に返るのを助ける

醉中醒

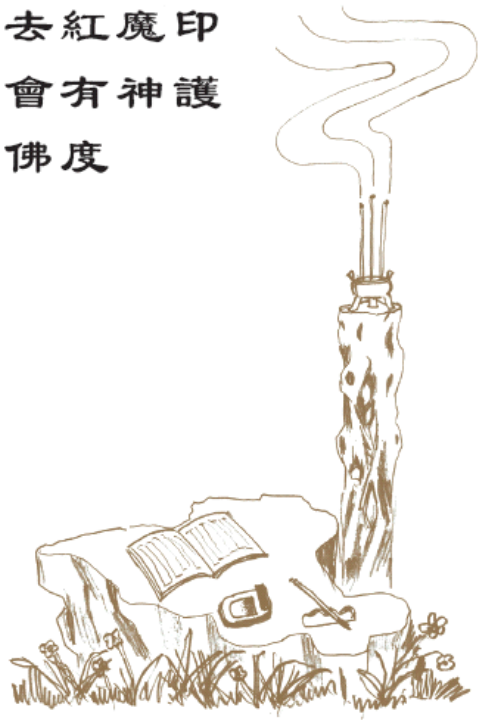
人生幾時長
歡歌美酒嚐
不知大難至
世人還在忙
生老本無常
真相在身旁
聖王已來世
錯過悔斷腸

酔いからの目覚め

人生はどれほど長いか
楽しげに歌い、美酒を味わう
大難が直に起きることも知らず
世人はまだ凡事に追われている
生老はもとより無常
真相は身の傍にある
聖王はすでに世に来ており
機会を逃せば、悔んで断腸の思い

待佛度

難已到
人不知
了解真相還不遲
紅潮是為亂世起
抹去紅魔印
自會有神護
待佛度



佛の済度を待とう

難はすでに到り
人は知らず
真相を知れば、まだ遅くない
紅潮は世を乱すために起きる
紅魔の印を抜き取れば
自らは神に護られる
佛の済度を待とう

話有緣

人海茫茫相遇難
萍水一笑緣相連
靜下心來聽真相
你為此言等千年
救難大法已在傳
句句天機是真言

縁を話す

人海茫々たりて、遇(あ)ひ難し
偶然の遇いに微笑むも、縁によるもの
心を静めて、真相を聞こう
この言のために、あなたは千年も待った
難を救う大法はすでに伝わり
一言一句の天機は、真言である

真 相

你的記憶是否還能打開
下世前的誓約是否還在
輪迴中我們都在把神等
神佛早已來只是被掩蓋
世人都在為名利奔忙
相信謊言者又把紅魔拜
真相會打開你的記憶
明白世上為啥有這麼多災害
大法弟子為何要把真相傳
清醒後會找回自己免於淘汰

真 相

あなたの記憶は、まだ開くことができるか
世に下りる前の誓約を、まだ覚えているか
輪廻する中で、私たちはみな神を待っており
神佛はとうに来たが、ただ覆い隠されている
世人はみな名利のために、奔走し忙しい
虚言を信じる者は、またも紅魔を拝む
真相は、あなたの記憶を開くことができ
世上に災害が多いわけを知る
大法弟子はなぜ真相を伝えるのか
目覚めた後、自分を取り戻せれば
淘汰を免れるから